



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語一年

五月 第③週

〈ちよつと立ち止まって〉
〈体験をふり返って〉





みなさんにお知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
 2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から
印刷やダウンロードができます。



お家の方へ

1. 授業で使う文章を印刷する際、お子さんのお手伝いをお願いします。
 2. ノートは特に規定はありませんが、漢字学習用と国語のノートの2冊を用意してあげてください。
 3. 質問や作文などの添削はメールで随時受け付けています。積極的に送るように、声掛けをお願いします。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から印刷やダウンロードができます。



印刷の仕方

1. Webページ <http://JPNCClass.com> へ行きましょう。
2. YouTube授業をクリックしましょう。



ようこそ JPN Class へ

JPNCClassは、海外に暮らす子どもたちとご家族をサポートする目的で開設されました。子どもたちにオンラインでの国語などの授業を提供します。また、ご家族と海外での日本語教育や子育てについて共に考える講演会やセミナーを開催します。

授業は、オンライン授業 (Zoom)、ビデオ (Youtube)を通して提供します。現在お住まいの地域に日本語補習校など日本語を学ぶ学校がない、行く時間がない、あるいは自分のペースで日本語の勉強を進めたいといった子どもたちに最適です。

詳しくは、オンライン授業、YouTube授業、講演会・セミナーのページをご覧ください。



印刷の仕方

3. 中学1年の教科書をクリックしましょう。



トップ [YouTube 授業](#) ▾ オンライン授業 講演会・セミナー 講師プロフィール お知らせ
ご意見・連絡先

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

YouTube 授業

小学4年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学5年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学6年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



中学1年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



②必ず用意してください

- ・国語のノートと漢字ノート
- ・筆記用具（赤ペン、赤えんぴつも必要）

③気をつけること

- ・大事だと思うところはノートに書いてください。

- ・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。



- ・必要があるときは、ビデオを止めた
り、もう一度ビデオを見たりして
ください。

先週の宿題

1. 漢字

新しい漢字の復習をしましょう。特に漢字テストで間違った漢字を学習しましょう。

2. 音読

「ちよつと立ち止まって」 を読みましょう。

3. 体験をふり返って

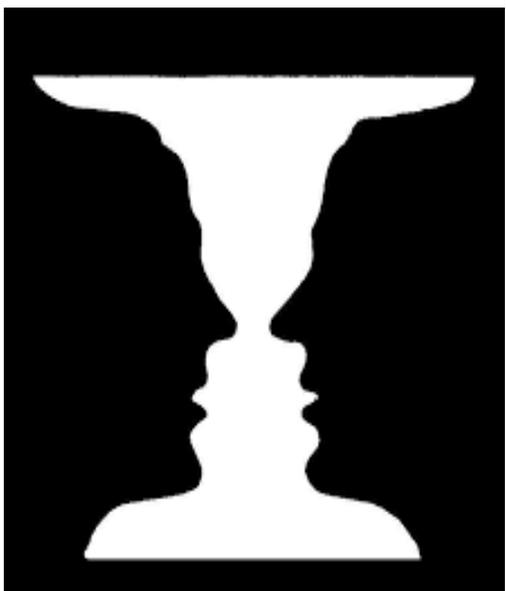
来週は、自分が強く感情を動かされた経験について書きます。

「最近、学校や家でどんなことをしたとき、どのようなように心を動かされたのか」考えてみましょう。



自分ではAだと思っていたものが、人からBともいえると指摘され、なるほどそうもいえると教えられた経験は多いことだろう。

左の図は「ルビンのつぼ」と題されたものである。よく見るとこの図から二種類の絵を見てとることができるはずだ。白い部分を中



心見ると、優勝カップのような形をしたつぼがくつきりと浮かび上がる。このとき、黒い部分はバックグラウンドにすぎない。今度は逆に、黒い部分に注目してみる。すると、向かい合っている二人の顔の影絵が見えてきて、白い部分はバッククになってしまう。

この図の場合、つぼを中心にみているときは、見えているはずの二人の顔が見えなくなり、二人の顔を中心にみると、一瞬のうちに、目からつぼのえが消え去ってしまう。

このようなことは、日常生活の中でもよく経験する。今、公園の池に架かっている橋の辺りに目を向けているとしよう。すると、橋の向こうから一人の少女がやって来る。目はその少女に引きつけられる。このとき、橋や池など周辺のものはずべて、単になる背景になってしまふ。カメラでいえば、あつという間に、ピントが少女に合わせられてしまふのである。ところが逆に、その橋の形が珍しく、それに注目しているときは、その上を通る人などは背景になってしまふ。

見るといふ働きには、思いがけない一面がある。一瞬のうちに、中心に見るものを決めたり、それを変えたりすることができるのである。

*ルビン デンマークの心理学者 へ一八八六〜一九五一

《新しい漢字》

指摘 テキ

影絵 かげ

一瞬 シユン

架かる か

珍しい めず



㊦上の図の場合はどうであろうか。ちよつとすまして図の奥の方を向いた若い女性の絵と見る人もいれば、毛皮のコートにあごをうずめたおばあさんの絵と見る人もいるだろう。あるいは、ほかの絵と見る人もいるかもしれない。

㊧だれでも、ひと目見て**ソクザ**に、何かの絵と見ているはずだが、そうすると、別の絵と見ることは難しい、若い女性の絵だと思った人は、おばあさんの絵は簡単に見えてこない。おばあさんの絵と見るためには、とりあえず、今見えている女性の絵を意識して捨て去らなければならぬ。

㊨左の絵を見てみよう。化粧台の前に座っている女性の絵が見えるであろう。ところがこの図も、もう一つの絵をかくしもっている。目を遠ざけてみよう。すると、たちまちのうちに、この図はどくろをえがいた絵に変わってしまう。同じ図でも、近くから見ると遠くから見るかによって、全く**チガウ**絵として受け取られるのである。



㊩このことは、なにも絵に限ったことではない。遠くから見れば秀麗な富士山も、近づくにつれて、岩石の露出した荒々しい姿に変わる。また、遠くから見ればきれいなビルも、近づいてみると、ひび割れてすすけた壁面のビルだったりする。

㊪わたしたちは、ひと目見たときの印象にしばられ、一面のみをとらえて、その物すべてを知ったように思いがちである。しかし、一つの図でも風景でも、見方によって見えてくるものが違う。そこで、物を見るときは、ちよつと立ち止まって、ほかの見方を試してみたらどうだろうか。中心に見るものを変えたり、見る**③**ときの距離や角度を変えたりすれば、その物の他の面に気づき、新しい発見の**オドロキ**や喜びを味わうことができるだろう。

《新しい漢字》

奥座

化粧台

違う

荒々しい

距離

驚き

座る

試す



まとめの問題

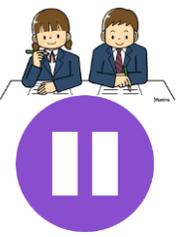
- (1) ー線①～③の言葉を漢字で書きましょう。
① ② ③

(2) ー線①「別の絵と見ることは難しい」とありますが、それはこの絵を見たときにどのようなようになるからですか。最後の段落の言葉を用いて答えましょう。

- (3) ー線②「もう一つの絵」とは、どのような絵ですか。文章中から九字で書きましょう。

- (4) ー線③「見るときの距離」を変えることについて述べている段落は、どこからどこまでですか。段落の番号を書きましょう。

- (5) 物の見方について、筆者が提案している一文を見つけて書きましょう。



まとめの問題 解答付き

(1) ー線①～③の言葉を漢字で書きましょう。

- ① 即座 ② 違う ③ 驚き

(2) ー線①「別の絵と見ることは難しい」とありますが、それはこの絵を見たときにどのようなようになるからですか。最後の段落の言葉を用いて答えましょう。

ひと目見たときの印象にしばらくられるから。

(3) ー線②「もう一つの絵」とは、どのような絵ですか。文章中から九字で書きましょう。

ど	く	ろ	を	え	が	い	た	絵
---	---	---	---	---	---	---	---	---

(4) ー線③「見るときの距離」を変えることについて述べている段落は、どこからどこまでですか。段落の番号を書きましょう。

- ③・④

(5) 物の見方について、筆者が提案している一文を見つけて書きましょう。

そこで、物を見るときは、ちよつと立ち止まって、ほかの見方を試してみたらどうだろうか。



体験をふり返って 《思いを伝える》

最近、学校や家で、どんなことをしたときに、どのように心を動かされただろうか。じぶんが感情を動かされた体験をふり返り、強く心に残っていることを文章に書いてみよう。そして、できあがった文章をもとに、スピーチをして、自分の思いを伝えよう。

1. 体験を書き出し、題材を探す。

自分が強く感情を動かされた体験には、どのようなものがあっただろうか。「うれしかったこと」「楽しかったこと」「悲しかったこと」「悔しかったこと」などの思いを中心に、心に残っていることを書き出してみよう。そして、その中から、自分がいちばん伝えたいことを選び、できるだけ詳しく思い出して、メモを書き留めよう。



仲のよかった北川さんが転校してしま
った。

兄の大切にしている時計を壊してしか
られた。

祖父がけがをして入院した。

犬のチビに赤ちゃんが生まれた。

5キロのマラソンを完走できた。

吹奏楽部で、コンクールの出場メン
バーに選ばれた。

悲しい

うれし
い

土田さんのお母さんにケーキ
の作り方を教えてもらって、
二人で作った。

楽し
い

つま
らない

毎日のように練習しているの
に、少しも演奏が上手になら
ない。

夏休みに、キャンプに行く計画を家族
で立てた。

数学のテストの最初の簡単な問題を間
違えて、百点を取れなかった。



マラソンについて

- ・マラソンで、体力だけでなく、自分
ががんばる力をつけることができる。
- ・父は、もう10年も走っている。

きっかけ

- ・もともと体が弱く、運動も不得意
- ・中学に入って、父にさそわれて始め
た。。

5キロのマラソンコースを
完走できた。



父とのマラソン

よかったこと

- ・自分に少し自信がついた。
- ・走り終わったときは、苦しさも吹き飛ぶ
くらいうれしかった。
- ・父とよく話すようになった。

つらかったこと

- ・初めて「5キロ走ろう。」と言われ
たときは絶対に無理だとおもった。
- ・一歩一歩が重くて、苦しかった。



2. 思い出したことを整理して、文章の構成を考え



思い出した事柄^{から}は、すべて材料である。その中で、自分の思いをより鮮明^{せん}に伝えるためには、どの材料を選び、どんな順序で並べるのがよいか、付け加えることはないかなどを考えよう。このとき、構成メモの形で整理すると、文章にしやすい。

書き出し

苦しくてあきらめていたら、こんな満足感を
味わえなかったと思う。

- (1) 中学に入って、父にさそわれてマラソンを始めた。
- (2) 初めて、五キロ走ろうと言われたときは、絶対に無理だと思った。
- (3) 一步一步が重くて、苦しかった。何度も休もう。歩こうと思った。
- (4) もう半分だと思ったら、苦しいのも半分になった。少しずつ目標が近づく。
- (5) 走り終えたときには、苦しさも吹き飛んでしまうほどうれしかった。

結び

完走できて、少し自分に自信がついた。
これからは、苦しいことに出会っても、頑張
れる気がする。

がんばってよかった



父といっしょに5キロのマラソンコースを完走した。

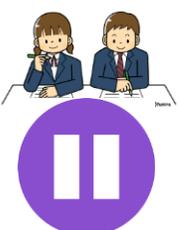




3. 構成メモをもとに、文章を書く。

構成メモに基づいて、実際に文章を書いてみよう。自分の伝えたい思いは、正確に表現されているか、わかりにくいところはないかなどに注意して、ときどき読み返しながら書き進めよう。

書き終わったところで、友だちや先生に読んでもらうと、自分では気づかなかったことについて貴重な意見を聞くことができる。

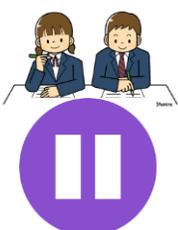


4. 書き上げた原稿をスピーチ用に直す。

文字で書いた原稿こうをそのまま読むと。聞く人に分かりにくいことがある。また、不自然に聞こえるところもある。自分も、そのスピーチを聞くような気持で原稿を見直すと、自然な話し言葉に改めることができる。次のようなところに気をつけて、見直してみよう。

○文章全体を、「です」「ます」調に変える。

○耳で聞いてわかりにくい言葉は、他の言葉に変える。



5. スピーチをする。

○聞く人の方を向き。顔を上げてはっきりした口調で話す。

○声の強弱や話す速さ、間の取り方を工夫する。

○事前に練習を繰り返して、話の運び方や言葉遣いづかを工夫しておく。

◎聞く人は、話し手がどういう思いを伝えようとしているか、そのために話し方のうえで、どのような工夫をしているかに気をつけて聞こう。

友だちの作文

がんばってよかった

田中 海人

もしあのとき苦しくてあきらめていたら、こんな満足感は味わえなかった。今は、本当にがんばって良かったと思っ**て**いる。

ぼくは、中学校に入学したころから、父について鶴見川つるみの土手を走っている。十月五日のことである。この日、父に、「マラソン大会ももうすぐだから、今日は大会と同じコースを走ってみよう。最後まで走るんだぞ。」といわれ、五キロのコースを走ることになった。いつも父と走っているコースも五キロぐら**い**だが、休み休み走るので、一度も走り切ったことはない。だから、最後まで走るの**は**どうしても無理だ**と**思った。

そう思って走り始めたせい**か**、一歩一歩が重く、とても苦しかった。途中で足に力が入らなくなり、息も苦しくな**っ**てきた。

何度も、もうだめだ**と**思った。坂の傾斜けいしやが、歩いているときの倍くらいに感じた。何度も、歩こう**と**思った。そのたびに、父が横を走りながら声をかけて励はげましてくれた。今度こそ、もうだめだ**と**思ったそのとき、折り返し地点の青い橋が見えた。すると、

「ここまでがんばったんだから、もう半分がんばろう。」**と**いう気持ち**が**起こった。そうしたら、苦し**か**ったのが半減したように感じた。

帰りは、行に通った道なので、周囲の景色を見ながら、ゴールが近づいているぞと、一歩一歩自分で自分を励ますようにして走った。三十分ほどかけて、五キロのコースを走り終えたときには、苦しさも一気に吹き飛んでしまうほどうれ**し**かった。スピードが遅くても最後まで走り通すことができ、満足感で**い**っぱいになった。

この経験で、ぼくは、自分の少し自信がついた。これからまた**こ**ういう苦しいことがあっても、がんばるようにしたい**と**思っている。



スピーチのときに見直すところ

▼ 「です」「ます」調にする。

(原稿に目印となる記号をいれる。)

① ————— 文末

- ・ 味わえなかった。 ↓ 味わえなかったでしょう。
- ・ 思っている。 ↓ 思っています。
- ・ ことはない。 ↓ ことはありません。

② ||| 文の途中

- ・ ぐらいだが、 ↓ ぐらいなのですが、

▼ 耳で聞いてわかりにくい言葉を直す。

- ・ 半減したように ↓ 半分になったように
- ・ 周囲 ↓ 周り

宿題

次回の授業までにやる勉強です。

1. 漢字

新しい漢字の復習をしましょう。

2. 音読

「ちよつと立ち止まって」と「体験をふり返って
《思いを伝える》」を読みましょう。

3. 体験をふり返って 《思いを伝える》

1〜5の順番で自分が書いたものを見て、書き方を復習する。

1. 体験を書き出し、題材を探す。

2. 思い出したことを整理して、文章の構成を考える。

3. 構成メモをもとに、文章を書く。

4. 書き上げた原稿をスピーチ用に直す。

5. スピーチをする。

3. スピーチの原稿

スピーチの原稿を完成させ、スピーチ用の原稿にふさわしいかどうか読み直しましょう。

お友達やお家の人の前で、スピーチをしましょう。



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語 一年

年間学習表



7月 (夏休み=授業は3回)	6月	5月	4月		
		<p>体験したことを伝えよう スピーチの構成を考え、メモをもとにスピーチをしよう。</p>	<p>野原はうたう 好きな詩を、登場する生き物の気持ちになつて朗読しよう。</p>	<p>一年間の学習を通して 先生の話を聞き、学習を進めよう。</p>	<p>話す／聞く</p>
<p>文章の推敲と原稿用紙の使い方 推敲のポイントと原稿用紙のうえでの推敲の仕方を知ろう。 原稿用紙の決まりを確かめよう。</p>	<p>情報を文章にまとめよう 自分の身の回りのことについて、情報を集め、文章にまとめよう。</p>	<p>体験したことを伝えよう スピーチの構成を考え、スピーチメモを書こう。</p>	<p>野原はうたう 自分の好きな生き物を選んで、詩を作ろう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、記事に対する自分の意見や感想を書こう。</p>	<p>書く</p>
<p>光と風からもらった贈り物 筆者が「高原」のどんなところに、言葉の豊かさを感じているかをとらえよう。</p>	<p>クジラたちの声 クジラの情報伝達に関する二つの問いをおさえ、音の役割、海中での情報伝達に音が最適である理由をつかもう。</p>	<p>ちよつと立ち止まつて 各図の説明を通して、ものの見方について、筆者が述べていることをとらえよう。</p>	<p>野原はうたう 作者が生き物の姿にどんな思いを感じているかを、読み取る。 にじの見える橋 少年の行動や心情に着目し、にじを見る前とあとの気持ちの変化をとらえよう。</p>	<p>新聞記事 新聞記事を読もう。</p>	<p>読む</p>
<p>混同しやすい漢字 形が似ていたり音が同じであったりする漢字を知り、間違えて使わないように気をつけよう。</p>	<p>言葉の単位 文節や単語に区切る方法を知ろう。</p>	<p>漢字の組み立てと部首 漢字の部分のよび名と表すものを覚えよう。</p>	<p>話し言葉と書き言葉 話し言葉と書き言葉の違いをおさえよう。</p>		<p>言葉</p>

1 2月 (冬休み=授業は3回)	1 1月	1 0月	9月	8月 (夏休み=授業は3回)	
	<p>いろは歌 仮名のみの原文を、 古文の調子にのって 読み、聞いてもらお う。</p>				話す／聞く
<p>未来をひらく微生物 環境問題について課 題を見つけ、レポー トにまとめよう。</p>		<p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 心に残ったこと、自 分の生活と比べてど んなことを考えたの か、感想文を書こう。</p>	<p>手紙を書こう 手紙の形式を知り、 目的や相手を考え、 手紙が書けるようにな ろう。</p>	<p>さつき 読み取った内容を、 自分自身の体験と重 ねて感想を書こう。 読書記録 読んだ本の読書記録 を書いて残そう。</p>	書く
<p>未来をひらく微生物 自然の仕組みの中で、 微生物の働きが、環 境問題の解決どのよ うに利用されている のか読み取ろう。</p>	<p>いろは歌 古文の言葉の響きや 調子に読み慣れよう。 蓬菜<small>ほうらい</small>の玉の枝 古典に対する興味や 関心をもつて読もう。 今に生きる言葉 漢文独特の言い回し に慣れよう。「矛 盾」がどんなエピ ソードからどんな意 味に使われるように なったのか確かめよ う。</p>	<p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 表現に着目し、登場 人物の心情や作者の 思いを読み取ろう。</p>	<p>麦わら帽子 麦わら帽子やカモメ に対するマキの気持 ちと、その移り変わ りを読み取ろう。</p>	<p>さつき 助けを呼びに走る場 面や、助かった正作 を見上げる場面の、 惇の胸中を表す言葉 に注目して読もう。</p>	読む
<p>文の組み立て 文の成分のそれぞれ の働きや、文節どう しの関係を理解しよ う。</p>	<p>古典の言葉 文語と口語の違いを 考えよう。 漢字の音訓 音と訓それぞれの読 み方と、意味を考え よう。</p>	<p>漢字四字の熟語 漢字四字の意味をお さえよう。</p>	<p>漢語・和語・外来語 漢語・和語・外来語 の分類ができるよう になろう。</p>		言葉

	3月	2月	1月 (冬休み=授業は3回)	
		心に残る思いで読み手の興味を引くように、発表しよう。		話す／聞く
	言葉調べよう 言葉についての課題を調べ、資料にまとめる。	心に残る思いで、今までの経験で、自分が成長したと思えることや、変わったと思うことを思い出して、文章にまとめよう。	江戸からのメッセージ 江戸の知恵を今の時代に生かせることは何か考え、それをまとめよう。	書く
	胸の底の人と言葉たち 人や言葉との出会いを読み取り、筆者がわたしたちに願うことは何かを考えよう。	少年の日の思い出登場人物の心情の移り変わりをとらえ、生き方を考えよう。	江戸からのメッセージ リサイクルを徹底した江戸っ子の生活と、そこから導かれた筆者の主張をつかもう。	読む
〈一年生の漢字〉 一年生で習った漢字の復習をしよう。	漢字の成り立ち 漢字の成り立ちをおさえ、成り立ちで意味や読みを類推できることを知ろう。	指示する語句と接続する語句 指示する語句と接続する語句の種類や用法を理解しよう。	辞典を活用しよう 国語辞典、漢和辞典の使い方を知り、実際に様々な言葉を調べよう。	言葉



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語一年

五月 第③週

「いいね」

「チャンネル登録」

よろしくね！

また来週。

